

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	波岸康幸
	全体計画						経費区分		-		内線	3630
事務事業名	4316 臥竜山公会堂管理事業											
所 属	130600 市民共創部・中央公民館											
施 策	04011900 生涯学習の機会充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100607 教育費・社会教育費・臥竜山公会堂費										
	事業	010000 臥竜山公会堂管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
利用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理に努めていく。						自然豊かな臥竜公園に位置することから、市民の憩いの場、交流の場として施設充実を図っていく。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	施設内の営繕的な改善、環境整備を実施し利用者の利便を図った。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
施設内の営繕的な改善、環境整備を実施し利用者の利便を図る。	利用者の利便性と安全を考慮した施設の維持管理を実施する。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		2,196	1,610
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	222	200
一般財源		1,974	1,410
人員数(人)	正規職員	0.5	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	1.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,429.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	1,177.0	0.0
	計	4,606.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.0
総額		6,802.0	1,610.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	1,002	
13節 委託費	576	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	618	職員賃金、原材料費 等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費
13節 委託費	42	清掃業務委託、シルバー人材センター管理業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,568	職員賃金、原材料費 等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	生涯学習の機会充実のため、市が提供する施設の維持管理は必須である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	生涯学習を活発に行う、快適で安全な学習の場を提供できた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	公民館施設機能の充実を図り、市民や各種団体の利用促進を促すことが、施設の効率的な運営である。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
利用者の利便性と、安全を考慮した施設の維持管理に努める。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（縮小）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
平成25、26、27年度に施設内の環境整備を実施。 今後は、現状の維持管理に努める。		一層の活用について検討する。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	